

に取り組



より長く元気に過ごすための「フレイル予防」

閰 長寿課(☎62-1013)

高齢になっても、より長く元気に過ごすための健康づくりとなるフレイル予防について10月1日号に続き紹介し フレイルとは、健康と要介護の狭間にある、放っておくと要介護状態になってしまう状態です。寿命などの 老化に影響を与える要素のうち4分の3は、生活習慣などであると分かってきています。日頃から健康によい生活 習慣を心掛けることで、フレイルの状態を改善したり、悪化を遅らせたりすることができます。

○フレイル予防の3つのポイント

栄養

食事の改善

食べるためにお口・ 歯の健康にも気を配 りましょう。



身体活動 ウォーキング・ ストレッチなど 今より10分多く体を 動かしましょう。



社会参加

趣味・ボランティア 就労など

自分に合った活動を 見つけて外出しよう!



この他、活動的で規則正しい生活、 薬に頼りすぎないこと、 かかりつけ医を持つことも大切です。

○あなたもフレイル予防に効く食事の取り方を実践しよう!

健康を維持するためにはさまざまな栄養素が必要ですが、高齢期は筋肉の維持が重要になってくるため、筋肉 を作るたんぱく質を摂取するよう心掛けることが大切です。また、たんぱく質は朝・昼・夕の食事で均等に食べ る方が、1食に偏って食べるより筋肉が多くつくられることが分かって 食事の取り方のコツ います。フレイル予防のための食事のポイントは次の3つです。

- 3食しっかりとりましょう
- ② 1日2回以上、主食・主菜・副菜を組み合わせて食べましょう
- ③ いろいろな食品を食べましょう (特にたんぱく質をとりましょう)
- ※たんぱく質は、肉、魚、卵、豆腐、牛乳などに含まれています。

出典:「健康長寿教室テキスト第2版」(国立長寿医療研究センター・東浦町作成) パンフレット「食べて元気にフレイル予防」(厚生労働省)

料理が大変なときは、市販の総菜やレトルト食品、バランスが整った配食弁当

を活用するといいですね。 ヨーグルト、チーズ、納 豆などを取り入れると、たんぱく質を手軽に取ること ができます。

> ※申込多数の場合、 利用日数 5日以内 めの事業です。 ともに、

希望に沿

15

時

時

12月9日/8

13時30分

市民健康講座

センターたんぽぽ、

くすの

身体障害者デイサービス

ません。

※各施設で担当者による面接 や事前実習が必要になる場 台があります。

医療的ケアが必要な人は医

害者デイサービスセンター 師の指示書が必要(身体障

者証 ※送迎・入浴サービスはあ 参して、 刈谷市地域生活支援事業受給 ※12月上旬に利用決定の連絡 をします。 給食費などの実費 11月13日 金までに、 (お持ちの人のみ) 福祉総務課へ。 を 持

学校・学級の小学部の第4~ ※施設により対象者は異なり 6学年に在籍する重症心身障 身体障害児・者、②特別支援 部に在籍する知的障害児・者、 ます。 1 日 547 円 学級の中学部および高等 市内在住の①特別支援学 重度重複障害児など (利用料) およ

申問

11月5日休から、

電

話

(無観客開催) ライブ配

信

アビリンピック

(33‐8877) で保健セン

タオル、

飲み物、マスク

動きやすい服

装

技能五輪

えないことがあります。 導士) 持 定 講 対 上靴、

15人(先着順) 市 内在住の人

増谷博史氏 総合健康センター (健康運動

指

催

始めよう! 歩

で

けるからだづくり

康

100歳ま

および知的障害のある子ども

冬休み期間中、

身体障害

つくし作業所

に日常生活訓練を提供すると

介護者が休養するた

月10日~16日 アルコー 関 が16日 アルコール

うつや自殺などのリスクを高 成年・ のみならず、 らには暴力や虐待、飲酒運転 障害、アルコール依存症、 切な飲酒は、がんなどの健 める危険性もあります。 アル 妊婦の飲酒などの不適 ルの多量飲酒や未 家族や社会に 本人 さ 康

> 40職種で技能レベル日本一 図 23歳以下の青年技能者 時 競います。 ●第58回技能五輪全国大会 23歳以下の青年技能者が 11月13日金~16日月

を

●第40回全国アビリンピッ

ます。 目で技能レベル日本一を競 15歳以上の障害者が25 11月13日金~15日日 Ź

動画配信します。 他 場 愛知県国際展示場など 大会の様子を公式肥上で

【共通】

も深刻な事態をもたらすお

酒

ルコール健康障害の予防とお

にまつわる問題を理解

酒の問題について考えてみ

ンピック推進室 愛知県技能五輪・アビ **☎** 052

問

21 - 9337)、於法人刈谷断 問 ころの健康推進グループ(☆ 相談窓口 談も受け付けています。 相談窓口では、 アル 保健センター 角谷(☎1 - 2525) コール 衣浦東部保健所 に関する悩みの 家族からの 23 柏

冬休みレスパイト -事業

問

1

たんぽぽに限る)です。